



じゃがいものおうち通信

～ 障害者と共に歩む仲間たち～

1999年2月23日
NO.7

発行責任者 橋 篤雄 〒 891-4404 屋久町尾之間 658-1
TEL/FAX 09974-7-3032 mokkuri@d1.dion.ne.jp

じゃがいもほり終わる！ お疲れさまでした！

11・14日

みなさん、2月11日・14日、と2日間にわたっての、じゃがいもほり、大変ご苦労様でした。参加された方、参加出来なくても、気持ちを向けて頂いた方々、お陰様で、みなさんの思いが通じまして、心配した病気も思ったより少なく、去年より少し上回る収穫となりました。バンザーイ！みなさんの協力はもとより、最初から最後まで管理、監督、段取りをして頂いた、松田さんに、深く感謝いたします。ありがとうございました。



それから木工クラフト教室、兼、オリジナル商品作りの会の企画も、すでに11日の午前中に行い、作品の品数も20点になっています。今回は「素焼き・木箱のある暮らし」等をテーマとしていますので、たくさんの参加、期待しています。<担当 吉利・橋>というわけで、会を重ねることに、新しいメンバー、新しいアイデアが、次々と現れて来る、とても嬉しい会となっています。みなさん、一人一人がみんな主人公ですので、これからも、どんどん知恵を出し合ってゆきましょう。よろしくお願い致します。(橋)

お知らせ

田中洋先生 来島 3月13日

13日と14日に中央児童相談所の田中洋先生が来島されます。私用で来られるそうですが、13日をじゃがいものおうちの為に空けて下さるそうです。
「拠点づくり、働く場づくり、生活の場づくり、」の活動と、「療育」は我々の2本柱の活動です、この機会は地域療育、発展の為に役立たせて行く絶好のチャンスですので、より多くの人達の参加を求めます。

田中先生と語る会

日時 3月13日 午後1時～5時
場所 屋久町尾之間 こまどり館

原生の岩川信雄さんより、パソコンとプリンタを頂きました。

「会の活動に役立てて下さい。」との事でした。さっそく、話し合った結果、永田在住の日高広啓くんへ、上屋久の連絡係として、また、彼の生活の道具として、活用してもらう事に決定いたしました。ガンバレ！ひろ君！
<岩川さんありがとうございました。>



福元さん・竹之内さんの送別会

日時 3月13日(土) 午前11時～
場所 屋久町尾之間 こまどり館

昼食はこちらで準備しますので、出席される方は、10日までに連絡をしてください。(橋 7-3032)

じゃがいものおうちライブラリーの追加

- ・車イスから見た街 村田稔 岩波ジュニア新書
- ・茗荷村見聞録 田村一二 北大路書房
- ・ぜんざいには塩がいる 田村一二 北大路書房
- ・いのち 自立生活15周年記念誌 田代俊一・編
- ・どんぐりの家1～6巻 山本おさむ 小学館

じゃがいもの出荷終わりました！

じゃがいもの今年の収量は約2200kgで昨年比1.19倍でした。そのほとんどをジャック(ジャパンアグリカルチャーコミュニティ)に出荷しました。ジャックから関東の自然食品店で販売されます。種・肥料代が昨年より少し多くかかり、収益は昨年同様21万円くらいの見込みです。御協力ありがとうございました。(松田)

産業祭でじゃがいものおうちから素焼きの作品を作り販売したいと思います。こんな物を作ったらどうかなと言う様な何かアイデアが有りましたら連絡を下さい。4月の始めに作業をしたいと思います。日程が決まりましたら連絡いたします。やきもの作りに興味の有る方の参加を募ります。(屋久島焼 吉利博行)

内田ボブコンサート 3月6日(土) 午後6時開場
屋久島環境文化村センター大ホール
入場料 フリー+パ ゲスト出演 詩朗読 山尾三省

デフ・パペットシアター・ひとみ団員によるワークショップ
みんなでパントマイムに挑戦！ろう者と聴者が創っている専門人形劇団です。

日時 3月14日 午後7:30～9:30
離島開発総合センター 2階大会議室
15日 午前10:00～12:30
安房公民館2F
定員 各20～30名
連絡先 古居智子 7-3206